[0610]

田第	豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	子どもの可能性を伸ばす教育の充実	基本事業	開かれた学校づくり

部名	教育部	事業開始年度	平成13年度	区分1	継続	実施計画事業認定 非対象
課名	学校教育支援室 学校教育課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独	

事	務事業の目的と成果		
対象	市内小中学校	·手段	地域の意見を聞くため、教育委員会が学校評議員を委嘱し、各学校で評議員会を開催し、意見をもらう
意図	学校評議員の意見を通して校長が地域の声を把握することより、子供の健やかな成長を促すため、学校・家庭・地域の連携が図られる。	<del></del>	

事業量・コスト指標の推移							
	区分	単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象 指標1	市内小中学校数	校	28	28	28	27	
対象 指標2							
活動 指標1	学校評議員委嘱数	人	115	119	115	120	
活動 指標2							
成果 指標1	各学校評議員会の開催延回数	回	64	68	65	65	
成果 指標2							
単位コ	スト指標						
事業費計(A)		千円	0	0	0	0	0
正職員	人件費 (B)	千円	418	415	416	407	0
	総事業費 (A) + (B)	千円	418	415	416	407	0

事業単独評価、	施策内での	)相対評価、	財政状況に	暴革ので連	(2月時点)
25 22 2 E 1771 H 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			**************************************	<b>= ~ V</b> ATA	( <u>-</u> / J = 1/1/1/1/

## 23年度への業務改善方向性

維持 見直し 新規 その他 休廃止

維 持:現状の目的や方法に変更がな ②3年度実施する事業 見直し:現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業 休廃止:21年度もしくは22年度に「休止」、 廃止」、 終了」する事業 新 規:23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)					
		減少 維持 増加					
改	向上						
改革方向性 (成果)	維 持						
性	放低置下						